

【既存性能評価に関する表示事項】

新たに建設される住宅に適用される性能表示事項		既存住宅性能評価に適用する性能表示事項	
		共同住宅	戸建住宅
1.構造の安定に関すること	1-1 耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)		
	1-2 耐震等級(構造躯体の損傷防止)		
	1-3 その他(地震に対する構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)		
	1-4 耐風等級(構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)		
	1-5 耐積雪等級(構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)		
	1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法		
	1-7 基礎の構造方法及び形式等		
2.火災時の安全に関すること	2-1 感知警報装置設置等級(自住戸等火災時)		
	2-2 感知警報装置設置等級(他住戸等火災時)		-
	2-3 避難安全対策(他住戸等火災時・共用廊下)		-
	2-4 脱出対策(火災時)		
	2-5 耐火等級(延焼のおそれのある部分(開口部))		
	2-6 耐火等級(延焼のおそれのある部分(開口部以外))		
	2-7 耐火等級(界壁及び界床)		
3.劣化の軽減に関すること	3-1 劣化対策等級(構造躯体等)	-	-
4.維持管理・更新への配慮に関すること	4-1 維持管理対策等級(専用配管)		
	4-2 維持管理対策等級(共用配管)		-
	4-3 更新対策(共用排水管)		-
	4-4 更新対策(住戸専用部)		
5.温熱環境に関すること	5-1 省エネルギー対策等級	-	-
6.空気環境に関すること	6-1 ホルムアルデヒド対策(内装及び天井裏等)	-	-
	6-2 換気対策(居室の換気対策)	-	-
	6-2 換気対策(局所換気対策)		
	6-3 室内空気中の化学物質の濃度等		
	6-4 石綿含有建材の有無等		
	6-5 室内空気中の石綿の粉じんの濃度等		
7.光・視環境に関すること	7-1 単純開口率		
	7-2 方位別開口比		
8.音環境に関すること	8-1 重量床衝撃音対策	-	-
	8-2 軽量床衝撃音対策	-	-

ること	8-3 透過損失等級(界壁)	-	-
	8-4 透過損失等級(外壁開口部)	-	-
9.高齢者等への配慮に関すること	9-1 高齢者等配慮対策等級(専用部分)		
	9-2 高齢者等配慮対策等級(共用部分)		-
10.防犯に関すること	10-1 開口部の侵入防止対策		

印は、新築時に建設住宅性能評価を受けている場合に、評価可能となります。